

秋田市ホームページで市長の動向や記者会見の内容などをお伝えしています。  
<http://www.city.akita.akita.jp/>

# 市長のほっぺ コラム

市長 佐竹敬久



## 秋田わか杉国体迫る

来年は、いよいよ久々の大イベント「秋田わか杉国体」の年です。

年明けすぐ二月十日から十三日まで、仙北市、鹿角市、由利本荘市を会場に冬季大会が、そして、九月二十九日から十月九日まで、本市を主会場に十九市町村で夏季、秋季統一の本大会が開催されます。

さらに、十月十三日からの全国障害者スポーツ大会「秋田わか杉大会」へと続きます。

思えば昭和三十六年に本県で開催された第十六回大会は、本県が発展途上ともいふべき時期で、宿泊施設が少なく、多くの選手・役員を民泊という形で受け入れました。これが功を奏し、県民こそぞつての温かいもてなしにより、「まごころ国体」として今に語り継がれています。

その時は私は中学生で、八橋陸上競技場での開会式の感動が今でも脳裏に焼き付いています。

今回も、雄和の県営陸上競技場での開会式・閉会式をはじめ、陸上競技や水泳、サッカー、テニス、体操、柔道、ライフル、ラグビー、ゴルフ



昭和36年の秋田国体は民泊で「まごころ」

の正式競技九種目、高校野球とスポーツ芸術の公開競技二種目が本市内で展開されるほか、各県の大会本部も置かれることになり、選手、役員など関係者だけで約一万二千人のか

たが本市を訪れることになりました。さて、国体に対する受け止め方は時代とともに変わり、自治体の財政難の折、高度経済成長期のように、大規模な施設の整備や多額の費用をかけた華々しいイベントなどを行う

ことはできなくなりました。

また、当時からみれば宿泊施設も整備され、多くを民泊に頼ることはなくなりました。

しかし時代が変わろうとも、出場する選手にとっては、ベストコンディションで競技に臨み、勝とうとする意欲に変わりはないはず。

日本中のはつらつとした若い力が秋田に結集します。全国の若い力を、今も変わらぬ秋田の「まごころ」でガツチリとフォローし、それぞれが実力を思う存分に発揮できる国体にしたいです。

当然のごとく、県や市町村、競技関係者だけでは国体は成り立ちません。ボランティアとして、競技声援者として多くの市民、県民の参加があればこそ可能になります。

そしてまた、秋田の観光や物産、さまざまな資源を全国に発信できるまたとない機会でもあります。

国体PRに大活躍の我らがスギツチ君とともに、「秋田わか杉国体」、そして「秋田わか杉大会」に、市民こそぞつての参加をお願いいたします。

# 新たな取り組みで 今冬に備える



拡幅除雪や排雪作業で活躍する小型ロータリを8台増車



除雪車はGPS携帯電話を積んで出勤  
除雪車の現在位置を、市のホームページ  
の地図で確認できます



みなさんの協力もお願いします

十一月十五日、市では、今冬の雪に備えるため、寺内字蛭根にある道路維持課内に「秋田市道路除排雪対策本部」を設置しました。

昨冬の教訓を活かすべく、みなさんから意見をうかがいながら見直しを行った除排雪計画に基づき、雪の季節に備えます。

新しい計画では、これまで状況を見て判断していた除雪車の出勤基準を、「降雪量10センチ」と明確に定めたほか、GPS（人工衛星）を利用した位置情報システムを活用して除雪車（試験的に百台）の現在位置がわかるようにするなど、新たな取り組みも行います。また、除雪車の運転技術向上の研修にも力を入れていきます。

除排雪には、市民のみなさん一人ひとりの力も必要です。この冬も市民のみなさんのご理解とご協力をお願いします。

**秋田市道路除排雪対策本部（道路維持課内）** ☎(864)3643

除排雪の新しい取り組みについては、次号で詳しくお知らせします

## 町内会のみなさんに除雪説明会

# 「除雪技術の向上」に期待大

十一月十日と十二日、町内会を対象とした「道路除排雪基本計画説明会」を文化会館で開催しました。十日の説明会には三百三十七町内会から約五百人が参加。昨年の豪雪をスライドで振り返った後、今冬の除排雪計画の説明を行いました。参加者は、除雪車の出勤基準などを熱心に聞き入っていました。



11月10日に行われた説明会で

みなさんの関心が高かったのは「除雪車の運転技術」。参加者からは、「昨年は、県南などの豪雪地帯と比較すると改善すべき点が多く見られた。除雪作業の技術向上を強く望む」、「歩行者の安全面に配慮し

て作業を行うとともに、作業状況の確認・検証をきちんと行ってほしい」といった意見が寄せられました。市では、安全第一を基本とし、作業の習熟に努めるとともに、作業パトロール体制を強化することとしています。

## 除雪ボランティア募集

秋田市社会福祉協議会と協力して、高齢者だけでお住まいの世帯や障害者世帯の除雪をお手伝いしてくれるボランティア（団体・個人）を募集しています。

申し込み 平日の午前8時30分～午後5時、市ボランティアセンターへ。☎(862)9774



昨冬も多くのボランティアが参加